

平成 29 年 10 月 6 日

財団賛助会員各位

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー
理事長 布留川 信行

財団ウェブサイトにおける会員情報の誤公開に対するお詫び

日頃より当財団事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、誠に遺憾ではございますが、当財団が運営するウェブサイトにおいて、業種別会員名簿のうち 2 業種について、公開すべきでない会員情報を掲出していたことが判明いたしました。掲載していた情報には、会員の個人情報、企業情報が含まれておりました。

当財団の不手際により、会員の皆様に多大なご迷惑をお掛けしたこと、また、財団の情報管理に対しご心配をお掛けする事態を招いたことを心からお詫び申し上げます。

情報管理について徹底がなされていないことを深く反省し、今後このようなことを二度と起こさないよう、再発防止に全力で取り組んでまいります。

なお、本件については本日 10 時に記者発表しております。

1 誤公開の内容

「賛助会員について」のページ内の業種別会員一覧において、会員名簿（社名・住所・代表番号・業態など）を掲載すべきところ、印刷、飲食・食品販売の 2 業種（146 社）について、担当者情報と銀行口座情報を含めて掲載してしまいました。

2 対象となる業種

印刷	43 社	
飲食・食品販売	103 社	計 146 社

3 誤情報掲載の主な内容

担当者氏名	143 人
担当者メールアドレス	142 人
銀行口座情報	32 社

4 誤情報掲載期間

平成 29 年 8 月 31 日（木）～ 10 月 2 日（月）

5 原因及び再発防止の徹底

会員管理データベースソフトにて、業種ごとにウェブサイト掲載用の書式に情報を抽出してから PDF を作成するべきところ、会員情報登録画面をそのまま PDF に変換し、それをウェブサイト掲載用のデータとしてしまいました。また、ウェブサイト掲載時に、掲載用データの内容確認が不十分でした。

今後は、ダブルチェックの徹底など情報公表時のチェック体制を強化してまいります。